

第16回関西テコンドー選手権大会概要及び注意事項

2018年8月15日

大会会長 河 明生

本大会は、Aコート56試合、Bコート31試合、合計87試合を予定しています。
スムーズに試合進行をはかり、万一の死亡事故等を防止するため必ず一読して下さい。
すでにJTA本部HP上に告知してある「大会要項に明示してある注意事項」および
「熱中症対策2018」の内容は重複するので省きます。

目 次

一、関西テコンドー大会概要

- 1、本大会は大地震による使用禁止令がない限り実施
- 2、大会スケジュール

二、熱中症等の死亡事故防止のための注意事項

- 1、熱中症
- 2、危険行為の禁止
 - 1) 選手・実行委員・クラブ長以外は観覧席以外立入禁止
 - 2) 子供の鬼ごっこ等は、即退場
 - 3) 体調を崩していると判断された選手は棄権
 - 4) 指定されたウォーミングアップ場所以外の練習禁止
 - 5) 扇風機の近くに立ち止まる行為の禁止

三、大会進行上の注意

- 1、選手受付等の簡素化
- 2、組手選手の計量は型試合進行時実施
- 3、選手呼び出し時に不在の場合は棄権扱い等

四、選手心得

- 1、試合中の体調管理
- 2、災害時の平常心

五、選手が持参するもの

六、設営と審判配置

一、関西テコンドー大会概要

1、本大会は大地震による使用禁止令がない限り実施

近年の異常気象・自然災害等により各種大会・イベントが中止になっているため予めお知らせします。
現時点で開催地・滋賀県大津市を直撃しそうな台風は発生しておりません。
大会実施前に新たな台風が発生したとしても、過去の事例から当日、台風が到達することはありません。
本会場近隣は、県庁・市庁、裁判所、県警本部等の近代的な県重要施設集積地です。
琵琶湖に面した県最大の港が整備されているため、水はけが良く、大雨による災害も少ないと思われます。
よって大地震による滋賀県立武道館使用禁止命令が発動されない限り、本大会は予定通り実施されます。

2、本大会スケジュール

時間	予定・会場規則等	内容	責任者または実演者
8 : 3 0	滋賀武道館開場	実行委員設営開始	妹尾将吾
		マット3面	吉川真、古谷知也、野村修一
		看板	稲熊 肇
		椅子14・机7	森山賢次郎、朝比奈浩一
		大型扇風機4	妹尾将吾
	メダル・賞状・トロフィー設置		趙哲来、西谷信一郎
	駐車場開場	注意参照・武道館内駐車場は許可車17台限定 体育館前バス1台限定	福島成勇
	選手着替等開始	同上 ・選手受付は棄権者通知のみ 計量（一部軽中量級と中重量級）型試合実施時実行	守田典男 朝比奈浩一
	熱中症対策・塩昆布無料配布		笹岡
9 : 0 0	開会式	開会宣言	守田典男
		主催者・滋賀県会長挨拶	河 明生
		昇段証授与式	中島光、野村紅梨子
		選手宣誓	中澤友、原浩之、中島光

- 9 : 3 0 前後 試合開始 蹴武の型 A 級の個人戦から団体型決勝戦迄。その他は対戦表のとおり
- 1 2 : 0 0 前後 昼食（武道館規約順守）進行が遅れた場合、休憩無しの可能性有
- 1 2 : 3 0 試合再開
- 1 5 : 4 5 前後 閉会式 表彰式 河 明生、守田典男
第 2 9 回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会（1 1 ・ 2 4 後楽園ホール）選拔者発表
試合講評・薫陶
参加者全員記念撮影
- 1 6 : 3 0 試合備品等撤去開始、観覧席ゴミ処理（ゴミは持ち帰り徹底） 妹尾将吾
- 1 7 : 0 0 武道館柔道場から完全退去

3, 武道館内駐車場は許可された17台のみ駐車可能（マイクロバス1台許可）

滋賀県立武道館屋内駐車場は、下記の大会役員・審判・実行委員・クラブ長17名（台）が駐車可能です。

許可車についてはすでにメールで通知しており、通知がない場合は屋内駐車はできません。

他の団体も武道館が定めた台数に応じて駐車しますので、勝手に駐車しないでください。

許可車 → 河、妹尾、吉川、小川、趙、古谷・朝比奈、野村、稲熊、都築、森山、
辻、福島、守田、霜倉、笹岡、安岡、富村、以上

二、熱中症等の死亡事故防止のための注意事項

死亡事故は、「自分はだいじょうぶ」という過信と油断から生じます。

武道家は、いついかなる時も、外で活動するときは一定の緊張感をもちましょう。

1, 熱中症対策

クラブ長、選手及び保護者は、下記を必ず一読して下さい。

J T A本部HPに告知してある「熱中症対策2018」

なお、7月16日、気温37度前後時に会場・滋賀県立武道館柔道場の体感下見を行ったところ武道館の構造がしっかりしており、ロビーの上・剣道場の下にあるため日差しが入らず、琵琶湖が目の前にあり、周囲に建物がなく冷房外機がない等の理由で、前年度使用施設よりも熱くはありませんでした。

2、危険行為の禁止

大会主催者および武道館が定めた
規律を守ることが死亡事故防止につながります。

1) 選手・実行委員・クラブ長以外は観覧席以外立入禁止

武道館柔道場は、試合や練習を優先した構造になっており、全体を一望できる観覧席があるため見学者のための隙間がほとんどありません。

試合前の選手は、緊張しており、中には興奮して場合もあります。

よってウォーミングアップ中の選手の蹴り等が当たります。

大人の保護者といえども、JTAテコンドーの経験がないと素人です。

蹴りや突き等の距離感がわかりませんので危険です。子供はさらに危険です。

保険も参加選手のけが等が対象であって観覧者は対象外です。

よって選手・実行委員・クラブ長以外は、観覧席から降りることを禁止します。

発覚した場合は、誰であれ、即時、退場を勧告します。

写真や動画撮影は、観覧席から十分可能です。

2) 子供の鬼ごっこ等は、即退場

①武道館には、試合会場を上から見下ろす観覧席があります。

観覧席から前のめりになり子供が落ちれば確実に死にます。

よって、鬼ごっこ等、子供が動き回るのは大変、危険です。

試合会場と観覧席は近くにあるので、子供が鬼ごっこ等をしているとすぐわかります。

守って頂けない場合、事故を起こす可能性が高いとみなし即退場を勧告します。

あらかじめ子供達に注意してください。

② 観覧席は高い段差があり、試合会場に落ちなくても、転べばかなり危険です。

保護者はかならず子供の身近で保護し、できる限り着席し、動かないように指導してください。

③参加選手は遊びに来ているわけではありません。

他の大会で、負けた少年少女部の選手が遊んでいる光景を目撃します。

試合に負けても、他の選手の優れた技を観覧し、応援するように心がけてください。

3) 体調を崩していると判断された選手は棄権

①参加する各クラブは、クラブ長以外の「関西大会責任者」を任命して下さい。

当日、クラブ長は、審判および実行委員となっており、個々の所属選手に体調を管理することはできません。

そこで参加選手は、各クラブ長が定めた「関西大会責任者」の指示に従って下さい。

②本大会がデビュー戦となる新人選手や遠征の少年少女部選手に、己を知れ、というの酷です。

緊張と暑さだけで倒れてしまうということも絶対無いとはいえません。

J T A テコンドーは格闘技であり、安全ではありません。

体調が悪い選手、オーバーワークしている選手、怪我をしている選手、無理な減量で体力が落ちている選手等危険と判断された場合は、本人はもとよりご両親のためにも必ず棄権させてください。

(4年前の本大会では、ヘッドギアをつけフットワークをただで倒れ救急車で搬送された選手がおりました)

4) 指定されたウォーミングアップ場所以外の練習禁止

自転車の乱暴な運転で人をひいた未成年者の保護者が、1億円の損害賠償を請求される現代。

指定された場所以外でウォーミングアップをし、第三者に大けがをさせた場合、上記同様の結果にならないとはい

えません。たとえば、通路でミットを蹴っている時、通行人に蹴りが当たれば過失責任が生じます。

よって下記の指定されたウォーミングアップ場所以外での練習は禁止します。

中学生男子、高校生男子、一般および壮年部選手の指定練習場所は、柔道場の一番奥の練習コート。

その他、すべての女子と小学生選手の指定練習場所は、柔道場入口付近のマットをひいていない場所とします。

5) 扇風機の近くに立ち止まる行為の禁止

扇風機は、試合をしている選手のために設置されています。

扇風機の前に立ち止まったり、座る行為は禁止します。

また、子供が近づき顔を近づけることは、大変、危険です。

少年少女部の選手は扇風機に近寄らないでください。

三、大会進行上の注意

武道は非合理的な世界です。

ゆえに仕事や学業等、他の分野は合理性を追求することで精神のバランスが保てます。

しかし、武道の世界でも合理化が可能なものがあります。

1、選手受付等の簡素化

選手受付に40分前後の時間がかかりましたが、時間節約および選手の集中力等を高めるため簡素化します。

参加費はすべてチェックしますので、参加費の振り込み用紙は提示する必要はありません。

ただし、振込み確認ができない選手のみ個別に呼び確認します。

過去、遺憾ながら審査費や試合参加費を納めないで参加する者が少数ながら存在しました。

組織としての秩序が保てませんで、発覚次第、除名処分とします。

棄権者のみ担当クラブ長がメイン司会者に報告してください。

2、組手選手の計量は型試合進行時実施

①統合の結果、計量実施は次の2種目

一部男子組手の軽中量級と中重量級

②計量は、開会式終了後、型試合準備・進行時に実施します。

実施場所は、一番奥の男子練習コート（責任者・朝比奈浩一）

3、選手呼び出し時に不在の場合は棄権扱い

体育館は賃貸時間という時間的制約があります。

大会審判や実行委員も、ぎりぎりの人員で、暑さや引率運転等の疲労もあり余裕がありません。

仮に1名の選手が遅刻した場合、当該選手が到着するまで試合を中断し、待機することはできませんし、

そのような配慮をする競技団体はあり得ません。開催地の大津は、交通の利便性が高い場所です。

選手を呼び出した時点で不在の場合、いかなる事情があろうとも、有力選手であろうとも棄権負けとします。

4、成立階級（種目）及び表彰

すでに JTA 本部 HP 上に告知してある「対戦表」のとおり。

小学生の種目は、やる気をだしてもらうために、4位にも銅メダルを授与する等、入賞を多めにしています。

四、選手心得

武道、なかんずく

「日本テコンドー」は、若いころから「自分を自分で管理する習慣」を涵養するためにあります。

試合に積極的に参加する門人・会員とそうでない会員とでは、長じてこの差が歴然と出ます。

少年少女部の諸君も、そのようになれるよう努力してください。

1、試合中の体調管理

イ、こまめに少量の水分補給（大量に飲み込むのは危険）

ロ、塩分補給（試合前と試合後に塩昆布を食べる）

ハ、待機時に洗顔やシャワーにより顔や身体を冷やす

ニ、組手で延長戦になった場合、かならずヘッドギアをはずして休憩し、水と塩分を補給

ホ、セコンドは本人に戦う意思があったとしても、顔色が悪い等、体調不良と判断した場合、棄権させる

2、災害時の平常心

滋賀県立武道館は、構造上、かなり頑強な建物です。

管見の限り、滋賀武道館が倒壊する程の巨大地震であれば、どこにいても助からないと思われま

仮に倒壊する危険が生じて、時間差があります。

あわてて逃げると観覧席から転落し、かえって危険です。

試合中、大地震が起きた場合、平常心を忘れず、

直後は、私・河明生の指示（自分だけ助かろうとは思いませんので任せてください）
第1波終了後は、武道館災害担当者の指示に従って下さい。

五、選手が持参するもの

- 1, 自己所有の道衣と帯（ただし、黒帯道衣は入荷待ちのため色帯道衣の着用を認める）
- 2, 自己所有の組手防具（男子はフェールカップ）
- 3, 所属クラブまたは自己所有の青と赤のヘッドギア（車で移動する選手は必ず持参）
電車で移動する選手には貸与します。
貸与を受ける場合、タオルを2枚用意しなければならない。
自分の組手試合が終わり次第、持参したタオルで自分の汗をぬぐわなければならない。
道衣でヘッドギアの汗をぬぐう行為は固く禁じる。

- 4, 胴防具
電車で移動する選手には貸与します。

5、保険証の現物（コピー不可）を必ず持参

ケガ等による事故が生じた場合、近隣の滋賀医大等に搬送します。

- 6, 対戦表

JTA本部HP上に公開済みの対戦表を選手各自がプリントアウトし、当日、持参して下さい。
当日の配布は一切行いません。

六、設営と審判配置

設営は次の通り配置します。各責任者の指示に従い設営に協力して下さい。
責任者は上記参照

1、設営

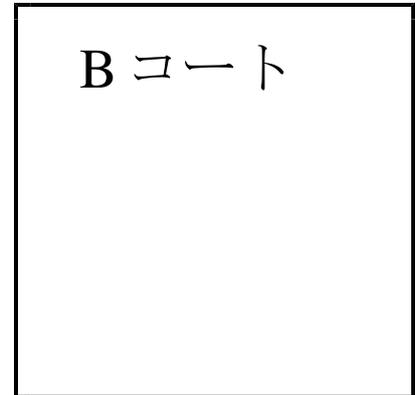
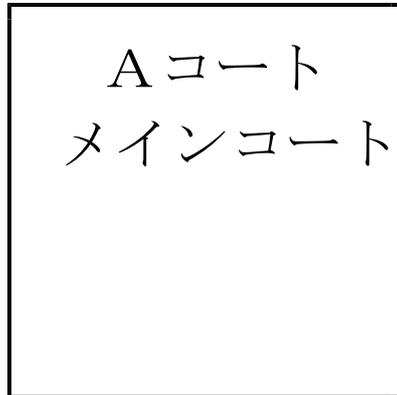
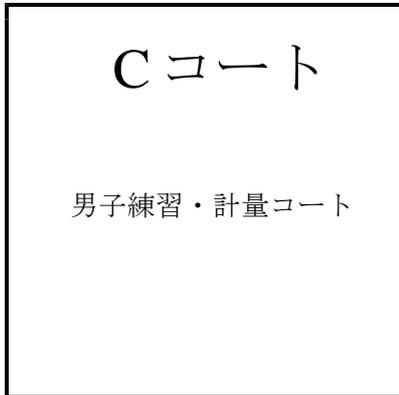
滋賀武道館柔道場 観覧席

入口

旗

Aコート進行・記録・時間机

Bコート進行・記録・時間机



扇風機

扇風機

扇風機

扇風機

看板・本部席

メダル・表彰状机

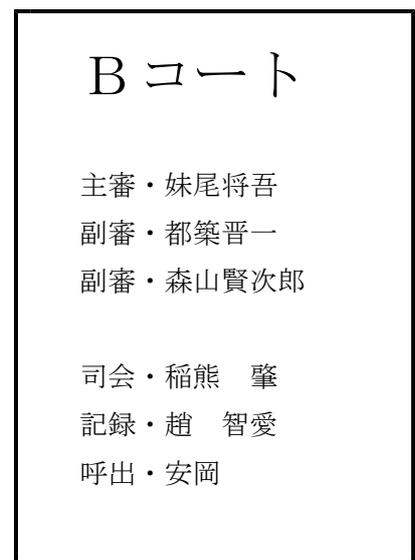
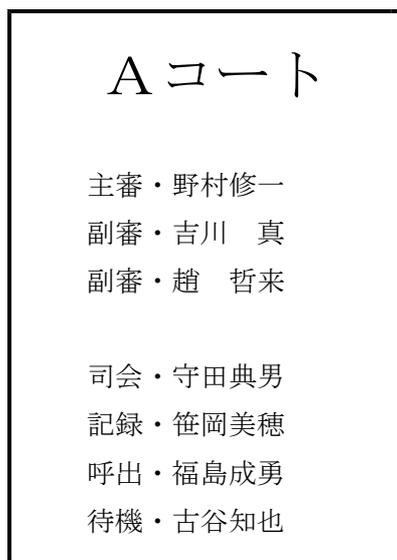
マイク

マイク (コードレス)

2、審判・実行委員の配置図

1) 蹴武型試合時

審判は体力を消耗するので
適時に記録・時間・呼出しと交代



2) 組手試合時

審判は体力を消耗するので
適時に記録・時間・呼出しと交代

Aコート

主審 妹尾将吾
蹴美審判・野村修一
副審・趙 哲来
副審・古谷知也

司会・守田典男
時計・吉川 真
記録・笹岡美穂
呼出・福島成勇

Bコート

主審・朝比奈浩一
副審・都築晋一
副審・森山賢次郎

司会・稲熊 肇
時計・記録 趙 智愛
呼出・安岡